

## ニシゴリラの赤ちゃんの名前の募集を募集します！

千葉市動物公園と恩賜上野動物園では、平成29年10月9日（月・祝）に生まれたオスのニシゴリラの赤ちゃん（平成29年10月10日（火）発表済）の名前を募集しますので、お知らせします。

皆様の応募をお待ちしています。

### 1 募集期間

平成29年11月17日（金）～26日（日）

### 2 応募方法

当園と上野動物園が考えた6つの候補名の中から1つを選んでいただき、備え付けの投票用紙に、必要事項を記入し投票箱に入れてください。

※両園ともメールや郵便での応募は受付していません。

※応募は一人一枚として、重複応募は無効とします。



【モモコと赤ちゃん（11/13撮影）】

※恩賜上野動物園提供

### 3 候補名

- (1) 「タイジュ」(母親モモコの「モモ」にちなみ、桃の品種名より)
- (2) 「ヘリ」(父親のハオコと同じイニシャル「h」のスワヒリ語「heri (幸福)」より)
- (3) 「カムヅミ」(古事記にある桃の別名「おおかむづみのみこと」より)
- (4) 「ハミング」(父親のハオコのハをとり、言葉がなくても思いが通じるように)
- (5) 「リーフ」(千葉の葉の英語名)
- (6) 「リキ」(ゴリラは力持ちのイメージがあることから)

### 4 投票箱設置場所

当園と上野動物園との間でのゴリラの共同繁殖計画により誕生した赤ちゃんであるため、両園に投票箱を設置します。

- (1) 千葉市動物公園 動物科学館1階ホール
- (2) 上野動物園 東園・ゴリラ舎前

### 5 選考方法

投票の結果、両園での得票数の合計がいちばん多い名前に決定します。

名前の発表は11月30日（木）に両園で同時に発表する予定です。

## 6 記念品

決定した名前にご応募いただいた方の中から、抽選で5名の方に両園から記念品をプレゼントいたします。(発表は発送をもって代えさせていただきます)

## 7 誕生した赤ちゃん

- (1) 誕生日 平成29年10月9日(月・祝)
- (2) 性別 オス
- (3) 両親 母親：モモコ 34歳(千葉市動物公園所有個体)  
父親：ハオコ 24歳(恩賜上野動物園所有個体)
- (4) 現在の様子

出産の翌日の10月10日開園時から上野動物園で公開を開始しています。母親のモモコに抱かれながら、群れの仲間とともに過ごしています。

モモコにとっては4度目の出産となり、上手に子育てをしています。

なお、母子の状態や天候によっては展示を見合わせる場合や早めに非公開の寝室へ収容するなど展示時間が変更となる場合もあります。

## 8 当園におけるニシゴリラの飼育状況

飼育総数 2頭(オス1頭、メス1頭)

- ・オス 「モンタ」 33歳 1990年3月29日、モモコと同時に来園
- ・メス 「ローラ」 40歳 2008年12月8日来園

## 9 当園所有のニシゴリラの飼育園

- ・オス 「モンタ」 千葉市動物公園  
「モモタロウ」 京都市動物園へ繁殖貸与中(モモコの第1子)  
「ゲンタロウ」 京都市動物園で誕生
- ・メス 「モモコ」 東京都恩賜上野動物園へ繁殖貸与中  
「モモカ」 東京都恩賜上野動物園で誕生(モモコの第3子)

## 《参 考》

### 1 ニシゴリラについて

- (1) 種 目 霊長目 ヒト科
- (2) 学 名 *Gorilla gorilla gorilla*
- (3) 大きさ 頭胴長 150～170cm 体重 90～180kg
- (4) 分 布 コンゴ、ガボン、カメルーン等の熱帯雨林に生息
- (5) 生態等 体色は黒が基本であるが、褐色や灰色がかっていることが多く、オスは頭の毛が赤茶色の個体が多い。成獣のオスは背中から太ももにかけて体毛が白くなる「シルババック」になる。

シルババック 1頭にメス数頭と子どもたちからなる10頭前後の群れで生活している。草木のほか、果物、昆虫も食べる。西アフリカで20万頭以下が生息していると推測されているが、環境破壊、病気、狩猟で減少の危機さらされている。

- (6) 繁殖の過程 ゴリラのメスはおおよそ7歳で性成熟し、野生での初産は10歳前後が普通。妊娠期間は約8.5か月と報告されている。出産間隔は4年で、寿命は40～50年であり、生涯に2～6頭出産する。新生児の体重は、約2kg、9週齢でハイハイをし、30～40週齢で歩き始め、2.5～3歳で離乳する。

- (7) 国内飼育状況等（平成29年11月16日現在）

飼育園数 7園 オス10頭 メス11頭 計21頭

※今回誕生した赤ちゃんを含みます。

※出典：公益社団法人日本動物園水族館協会 2016年ニシゴリラ国内血統登録台帳

### 2 ブリーディングローンについて

繁殖を目的とした動物の貸借契約のことで、動物園間で動物を移動させることにより新たなペア形成を促し、繁殖に寄与する目的で行う。

当園所有の「モモコ」はこのブリーディングローンにより、上野動物園へ貸し出し、上野動物園の「ハオコ（オス）」との間に平成29年10月9日に子ども（モモコの第4子）が生まれた。